ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH

金沢北ロータリークラブ
例会日：木曜日 12:30～13:30
例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭
TEL〈0762〉52-2271
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所
TEL〈0762〉22-2525
会長：本江他美夫　幹事：長谷川塑人
情報委員長：春田義正

1987・5月14日　第340号

「保険診療よもやま話」

半田内科医院長　半　田　　詮 氏

もう10年程前になるが「良医の見分け方」なる題の本の中で、医者と患者の相互判断の形として、次の三つが揚げられていた。
すなわち、①こんな医院なら安心できる。医院を見て判断する。
②医者自身の態度などを観察して見分けている。
そして逆の立場から、③良い医者に見離されないためにはどうしたらよいか、というものである。

良い医者というのは、もちろん勉強や研究をするのは当然であり又正確性が求められるのはもちろんであるが、そればかりでなく患者の立場になって親切であるかどうか、話をよく聞いてくれるかどうかなども大事な要素であるようだ。

医学と医療は別である。医学はあくまで学問であり、医療は医学にプラスされた、もっと広い部門をもっていると思う。例えば、腹が痛いという場合、もちろん問診をした上で、その病気が何であるか、患者の年令や性別などによって、考える順序は異なるものである。この点、大学で勉強した医学だけでは医者は出来ないと痛切に思う。

ところで、医者に上手にかかる方法としては、第一に保険証は旅行にも持参せよである。よくコピーを持参する人もいるが、本来は誤まりである。家族が離れて居住する場合等は遠隔地証明を発行してもらうとよい。ついでながら、誤解され易い事の例として、医療費告知制度によって「あなたは○月は、○回診療を受けましたよ」と告げることがあるが、これは、電話で様態を相談したり、薬を頼んだりすることも、正しくは各々一回の診療であり、又朝と夕に行くと、それは同一日であっても二回となるということであり、本人の意識とくい違うことがある。医療費の請求の場合等にも誤解を招く事例がある。しかし本来、医者と患者の人間関係が大事であることを考えれば、この様な誤解は困まった事である。

又、ちょっと風邪をひいた、頭がいたいという時に大病院に行くのも、受付からの時間の点や誰に診てもらえるかわからない等の点からすると考えものである。

更に、医者から見て良い患者とは、①どこが悪いのか、何を診て欲しいのかはっきりいうこと。②今どうなのかを最初に告げること。③痛みの程度や頻度など医者の質問に要領よく答えられるよう前もって整理しておくことが望ましい。そして、④正直に話すこと。よく薬を飲んでいないのに飲んだことにしたり、指示通り薬を飲まなかったりすると判断を誤まらせる結果にもなる。

最後に次の言葉を引用しておこう。
評論家秋山ちえ子さんの「よい医者にかかりたいのは誰もが願うことであるが、良い医者を選ぶのは容易なことではない」又、精神科医の斉藤先生は、「医師と患者の鏡像が病気を直すのである。患者は良い医師と思い、医師は良い患者と思う。その信頼が基礎となる。患者が良い医師と考えた時に、その医師は真に良い医師となる」と。

—金沢北RC例会講話より—（文責　中島汎仁）

1986〜87年度国際ロータリー
第261地区大会開催

幹事　長谷川 塑人

1987年国際ロータリー第261地区大会が八重桜爛漫の4月25日・26日、富山新湊市中央文化会館に於て開催された。好天は初日のみで、二日目は雨天となり寒く、我がクラブも45名の出席者に大変御苦労をおかけ致しました。

第一日は9時半より信任状審査委員会、決議委員会、選挙委員会等が開かれ、本江会長は選挙委員として参加された。10時半より会長、幹事懇談会が開かれ、続いてRI会長代理の末永氏よりのあいさつ、11時より協議に入った。午前中はこの様に行われ、11時半終了した。

午後からいよいよ第一日目の大会本会議となり、新ポールハリスフェロー並びに米山記念奨学会功労賞授賞者紹介が三谷ガバナーによってなされたが、ここで一工夫して授賞者よりの短い一言があっても、又勉強になるのではないかと感想をもった。わが北クラブの飯野健志会員がポールハリスフェロー授賞者として、名前が紹介された。

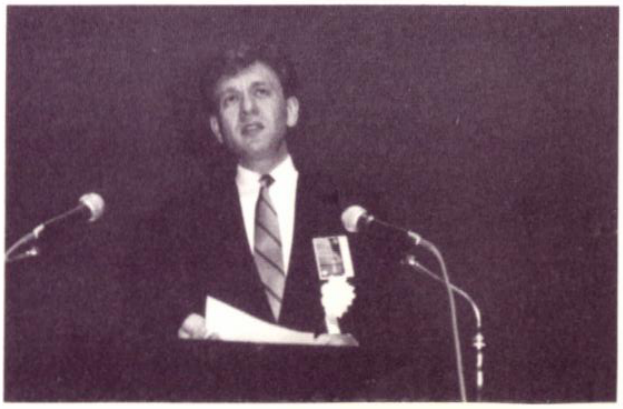
休憩後、シンポジューム「日本海時代を考える」はパネリストとして高瀬氏、伊能氏並びに国土庁長官の永田氏が立たれ、司会を伊東氏によって進行された。4時半、無事点鐘のはこびで、第一日目は終了した。

大会第二日目は9時点鐘の為、出席者は少し朝早く出発せねばならず、又すこぶる寒い日となった。新湊に近ずくにつれ雨模様となり、終日降り続いた。大会の館外で新湊ロータリークラブの暖かい、又新鮮な魚などのもてなしがあったが、テント張りに雨が吹きつけて、身体が冷たくとても残念であった。三谷ガバナー、又各来賓の挨拶、祝電の披露等と続いて、11時10分頃より表彰式となり、我が北クラブは出席優秀クラブ賞を本江会長が受け取られた。

午後1時よりのケントギルバート氏のまことにユニークな語り口による記念講演が「面白大国ニッポン」と言う題名でなされたが、本音本音で通す1時間半、実に生きた時間であった。このところはもっともっと日本人も学ぶべきかなとも想った位である。大切な時間は生きて過ごさねばならない。終了時に於ける万雷の拍手は単なるオセヂでなく、心からの拍手と感じた。

又、休憩をはさんで行事が行われたが、次期開催地の発表、大会のキー伝承、挨拶又挨拶と、このところ少し工夫があってもよかったと思った。

4時より会場を移して、大会の夕べが開かれたが、バスや車での移動は雨中のこととて、とても難儀と感じた。パーティはやはり帰り路を心してか時間が経つにしたがって不参加者が目立ちはじめ、やはり一工夫欲しいと想った。



ロータリー随想

ロータリーを通して私は

本 江 他美夫

金沢北ロータリークラブは昭和48年10月3日チャターメンバー38名で創立総会が行われました。当時私はロータリーとは時間厳守、時間励行のエリート階級の奉仕団体としか感じていなく、入会をすすめられて、とてもその柄ではないと思いましたが是非にということで何んの予備知識もなく参加致しました。出席がきびしく木曜日に時間をあけるのに一苦労致しました。又手をつなぎロータリーソングを唱うなどは、はにかみやの私にはとても気はづかしく思ったものでした。やることなすことすべてがなれないことばかりで、わからないうちに役を与えられ夢中で今日までやってきました。IGF、地区協議会、年次地区大会等参加を重ねる毎にロータリー入会の喜びと共に、なんとなく人のため、社会のために奉仕をする喜びを少しづつ味わえる気持になってきました。年齢も身分も違う人達、しかも一職業一人というしくみ、他の人の職業を理解するにも相当の時間がかかる集りの中で交流を重ねる毎に、人生観や企業に対しての大いなる指針となりました。私がロータリアンになれたのも醤油醸造という職業のゆえにであります。人は誰でも一人では生きていけない、孤立していては幸福になれない、人から喜ばれ、人から親しまれること。そこに幸福があると信じます。ほんの少しでよいお互いに自分のことより人のことに思いやりの心を持つなら随分と世の中が快適になってゆくだろうと思います。これがロータリーの奉仕の心ではないでしょうか。今、ロータリーを通して何を感ずるかと問われたなら、どことなく身についた善意の心、人への思いやり、人に迷惑をかけない、自分の心にいつわらないようにすることだと答えるでしょう。

今日私達は物質的に非常に豊かになりました。それと共に生活の考え方が種々変ってきました。私達が物事を判断するのに善いか悪いか、正しいか、正しくないかできめてきましたが新しいタイプの人達は感覚的にものごとを捉えようとしています。好きか嫌いか、面白いか否か、かっこいいか否かできめます。見る目が違うのです。世の中がさまがわりつつあるように思います。地図を見て確かめていく時代でなく、耳をすまし鼻でかぎ、さわりながら感覚を使っていく時代であるようです。こんな時代なればこそ、その内面にロータリーの奉仕の心が必要になってくると思います。私は一週間に一時間の短かい時間ではあるが毎例会に出席して自身で会得し、心で学びその積み重ねが少しづつ身につくように心掛けていきます。ロータリーは終生心を磨く道場でありましょう、共に学び共に笑い、共に働いて、何か目に見えないものにひかれつつ今年度のカパラスRI会長のターゲット「ロータリーは希望をもたらす」を肝にめいじ、生きる喜びをかみしめながら、健康でロータリー参加を続けていきたいと念願致しております。

第679回例会

◆ 4月30日㈭晴　12:30～13:30　松魚亭

1．講　　話　会員磯野洋明君、今井昭君

2．出　　欠　出席59名、欠席14名、出席率80.82%
ビジター33名

3．来 訪 者（敬称略）
姫路中央RC　島津尊(空気調整)
金沢RC　北川晶夫、平沢寿
高田豊彰、沖野瞭、角正勝
金沢東RC　南朝日、及川亮
三田裕一、彦田昭雄、鈴木隆市
嘉野幸太郎、浅倉道敏、長田稔
奥村宜夫、大井一星、細川真人
金沢西RC　新谷喜義、東清
木原英俊、操川由一、北村袈裟幸
醒井秀彰、秋常外喜雄、明石巌
金沢南RC　小山常善、辻弘
岡田一良、森嘉紀、清水昭男
染村憲輔、小堀外茂次、三野裕

4．幹事報告○金沢経済同友会創立30周年記念誌
「金沢から〝カナザワ〟へ」
1部 2,200円　ご注文受付中

5．ニコニコボックス
○新湊の地区大会に多数の方々が御出席頂き大変御苦労様でした。当クラブは大会2日目に、出席優秀クラブとして表彰を受けました　本江他美夫
○グルメの会、連休中の祭日にもかかわらず御参加頂き、吉山さんのお茶にまつわる興味深いお話、着流しで出席の越野さんのツヤ話等、庭の八重桜にも映えて、楽しい春宵のひとときを過ごさせて頂きました　関稔
○この度の選挙に再び当選させて頂きました　木下和吉
○新社屋建設の為、増資を今月完了致しましたので　駒栄敏雄
○去る4月16日、金沢経済同友会30周年記念行事が、式典委員長に浅田豊久会員、記念誌出版委員長に清水忠会員が務められ、盛大に行われました。とりわけ記念出版誌「金沢からカナザワへ」は、清水委員長、本岡副委員長と私とで、北RCコンビで編集出版致しました。北RCの皆さん、是非御購読願えれば幸いです　大村精二
○公務の為、久しくホームクラブ例会に出られませんでしたので　鈴木透
○ロータリーバッチを付け忘れて来ましたので　本岡三千郎
合計15,000円　（累計 1,667,000円）

6．今週のニュース
○統一地方選終わる、現職優位。投票率過去最低の75%(石川)
○偽一万円札事件、犯人武井宝石商殺しを自供、貴金属1億円相当を奪う。
○61年度国際収支、貿易黒字千億ドルを突破。

4月のクラブ日誌

4月2日㈭　新会員研修会(小泉隆一君)　松魚亭にて
理事会・クラブ協議会　松魚亭にて
4月9日㈭　ご夫人同伴お花見夜間例会　松魚亭にて
親睦ゴルフコンペ　片山津東コース
4月19日㈰　金沢高校インターアクトクラブ
認証状伝達式　金沢高校にて
4月25日㈯～26日㈰　第261地区大会　新湊にて
4月29日㈬㈷　グルメとお茶会
卯辰山 三統にて

第680回例会

◆ 5月7日㈭晴　12:30～13:30　松魚亭

1．講　　話「最近の海外旅行ブームについて」
㈱日本交通公社金沢支店長
加藤末雄氏

2．出欠
出席51名、欠席21名
出席率70.83%
ビジター25名

3．来訪者（敬称略）
七尾RC　青木米松
（シニア・アクチブ）
野々市RC　前田利雄
（クレーン・リース）
金沢RC　徳田保久
加藤末雄、坪野俊雄
田次襄一、蚊谷八郎
吉田国男、河野良三、菅原敏行
村上稱美、北川晶夫
金沢東RC　松本巌夫、紙谷穣
小森谷忠、越原哲郎、奥村宜夫
松尾久義、浅田裕久
金沢西RC　新谷喜義、梶政野
小堀甚九郎、八田茂雄、織茂広久
金沢南RC　杉野健二、辻弘

4．皆出席顕彰　9ヵ年　増江泰君

5．御誕生日祝（敬称略）
5日 柴田三郎　22日 佃　一成
6日 越田和好　25日 吉田冨士夫
15日 及川雅弘

6．御結婚記念日祝（敬称略）
2日 磯野洋明　7日 吉山宥海
3日 俵外代吉　中谷栄治
4日 早稲田健一　15日 駒栄敏雄
5日 本江他美夫　25日 由井賢一
6日 米沢修一　塩村喜代次

7．ニコニコボックス
○先日「三統」に於けるお茶とグルメの会に会員及び奥様の参加有難う
吉山宥海
○メーキャップが続いて申し訳ありません。又、先日は大変温かい御友情を賜わりありがとうございました
上田忠信
○お蔭様で健康に恵まれ、ここまでたどり着きました。明治40年5月5日生れ
柴田三郎
○誕生日のお祝いカードいただいて。5日夕方、テレビに出演しましたので
吉田冨士夫
○結婚記念日お祝カード有難うございます。私の記念日は5月5日です。昭和23年は平日でしたが今では祝日として皆さんから祝って頂けます　本江他美夫
○結婚記念カードありがとう。本江さん年次大会会食中の写真ありがとうございます　俵外代吉
○結婚記念日カードありがとうございます
米沢修一、駒栄敏雄、早稲田健一
○結婚記念の月を迎えました。16年になりますが幸せな家族で感謝しています
磯野洋明
○お誕生祝カードありがとうございます
越田和好
合計29,000円　（累計 1,696,000円）

8．今週のニュース
○中曽根首相訪米、レーガンとドル安防止への協力確認。
○西宮、朝日新聞支局で猟銃発砲、記者2人が死傷。
○金沢大手町のマンションでガス爆発、自殺か、女性講師死亡。爆風で附近11棟が被害。